

令和6年度 鳥獣被害防止総合対策交付金の事業評価について（北海道）

都道府県名	評価対象地区数	目標達成地区数	目標達成割合	総合所見
北海道	136	67	49%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 捕獲計画頭数を超える捕獲実績を上げながらも生息数や生息域の変化等により軽減目標が達成できていない市町村がある状況。前年度捕獲活動の点検評価を行うとともに、ICT技術の活用等による生息状況や被害状況の把握を行い、被害軽減に効果的な捕獲場所の選定を含め、適切な捕獲計画の策定や見直しを行うこと。 ・ 特にシカの生息数は依然として高い水準にあり、市町村域を超えた移動も報告されていることから、貴道主導の下、市町村間の連携強化を図り広域的な捕獲やメスジカの選択的捕獲等を進めることが重要。 ・ また、捕獲に加え、緩衝帯の整備等の地域ぐるみの対策、わな及び侵入防止柵等の適切な維持・管理も重要であり、市町村の実施状況等を踏まえ、指導・助言を行うことが必要。 ・ より効果的・効率的な対策へ向けては、鳥獣被害防止総合対策交付金における財務省からの指摘を踏まえた指導等の徹底について（令和7年4月1日付け6農振第2954号課長通知）を参照のうえ、適切な対応を図ること。